

2024年5月期 第2四半期決算説明

東証スタンダード・名証プレミア 3321

2023年12月27日

1. 2024年5月期上期 ハイライト

2024年5月期 上期 決算概要

●売上高

- ・自動車分野は、顧客の生産回復などにより堅調に推移
- ・産業機器分野は、中国の市況懸念に伴う投資低迷などにより減収
- ・民生分野は、顧客の在庫調整の影響などにより減収
- ・アミューズメント分野は、遊技機関連の受注減少により減収

これらから、売上高は前年同四半期比で減収

●営業利益・経常利益・当期純利益

- ・各利益は売上高の減少などにより前年同四半期比で減少

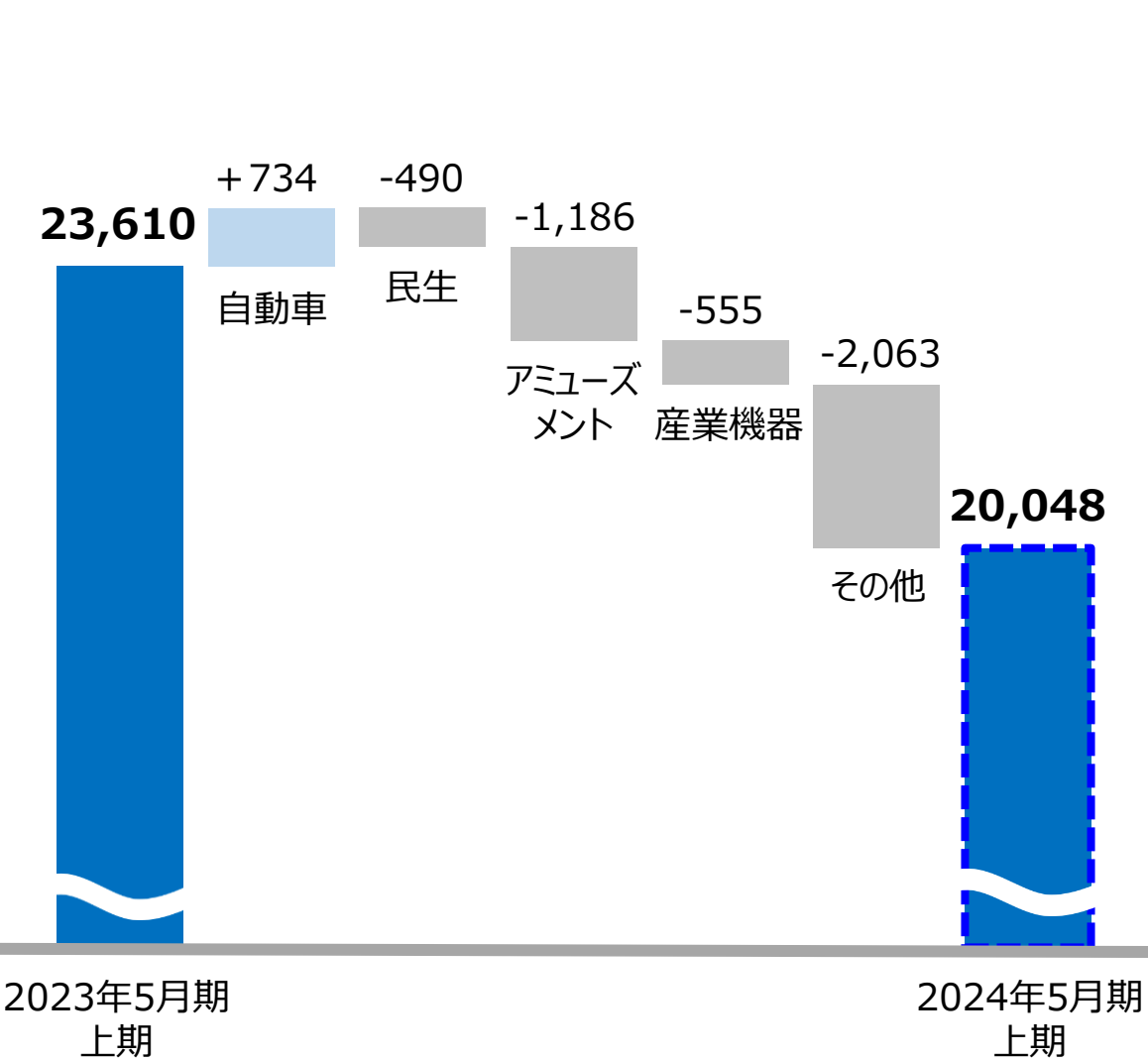
●株主還元

- ・中間配当金は、1株当たり20円の配当を決定

2. 2024年5月期上期 決算概要

売上高

(単位：百万円)



(単位：百万円)

	2023年5月期 上期実績	2024年5月期 上期実績	増減比	2024年 5 月期 業績予想 (2023年7月7日公表)	進捗率
売上高	23,610 -	20,048 -	△15.1%	43,000	46.6%
売上総利益	3,066 13.0%	2,289 11.4%	△25.3%	-	-
販管費及び 一般管理費	1,413 6.0%	1,353 6.8%	△4.2%	-	-
営業利益	1,653 7.0%	935 4.7%	△43.4%	1,600	58.5%
経常利益	1,677 7.1%	1,024 5.1%	△38.9%	1,600	64.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,160 4.9%	705 3.5%	△39.2%	1,120	63.0%

(注)：「x.x%」は、売上高対比の率を表します。

3. 2024年5月期上期 決算概要

	2023年5月期 上期実績	2024年5月期 上期実績	前期比増減
1株当たり四半期純利益	145.96円	88.60円	△57.36円
自己資本当期純利益率	9.4%	5.3%	△4.1%
総資産経常利益率	8.1%	4.9%	△3.2%
売上高営業利益率	7.0%	4.7%	△2.3%
総資産	21,312百万円	21,592百万円	+279百万円
純資産	13,217百万円	14,056百万円	+838百万円
自己資本比率	61.9%	65.0%	+3.1%
1株当たり純資産	1,658.50円	1,762.69円	+104.19円

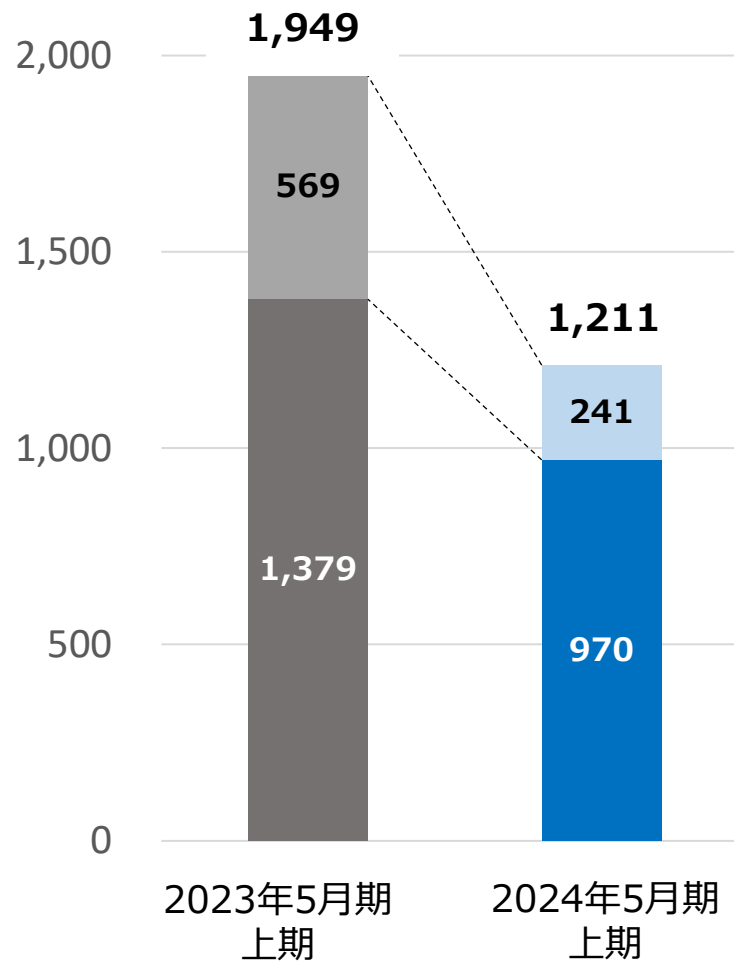
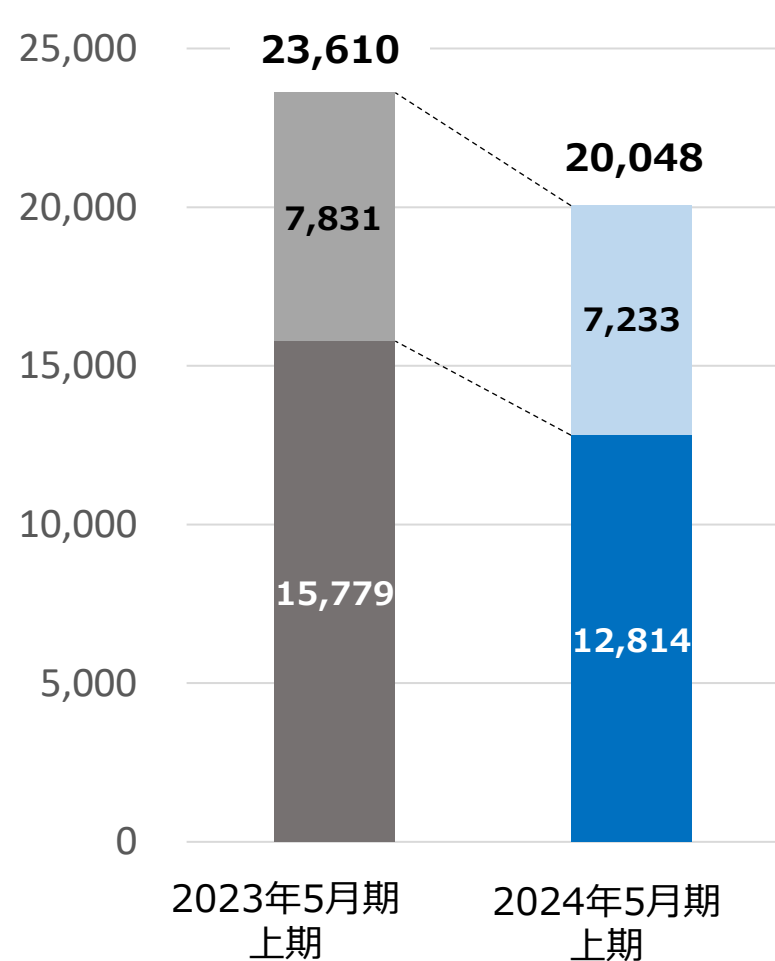
4. 2024年5月期上期 セグメント売上高・利益

売上高

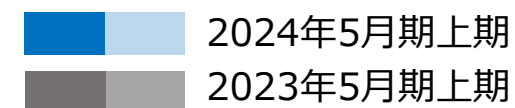
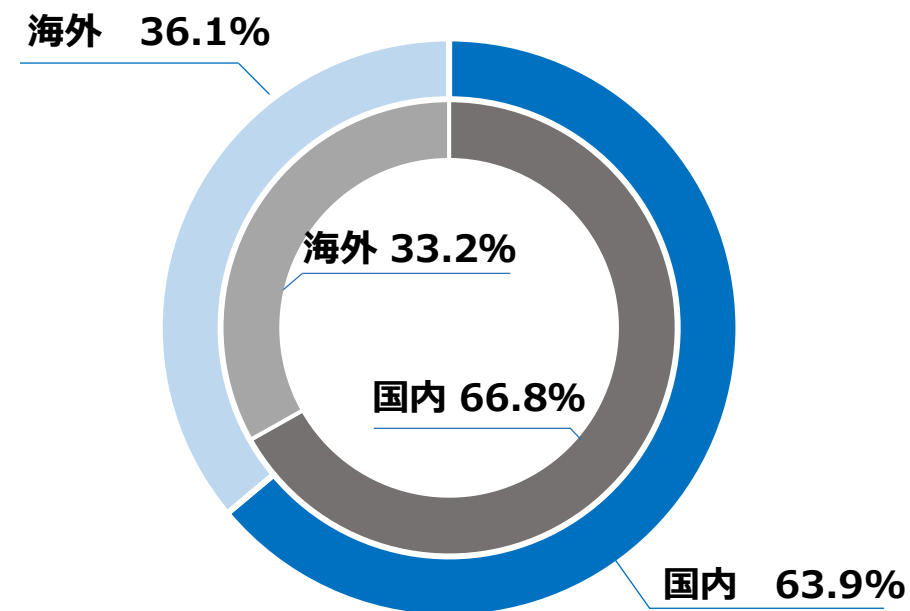
(単位：百万円)

利益

(単位：百万円)

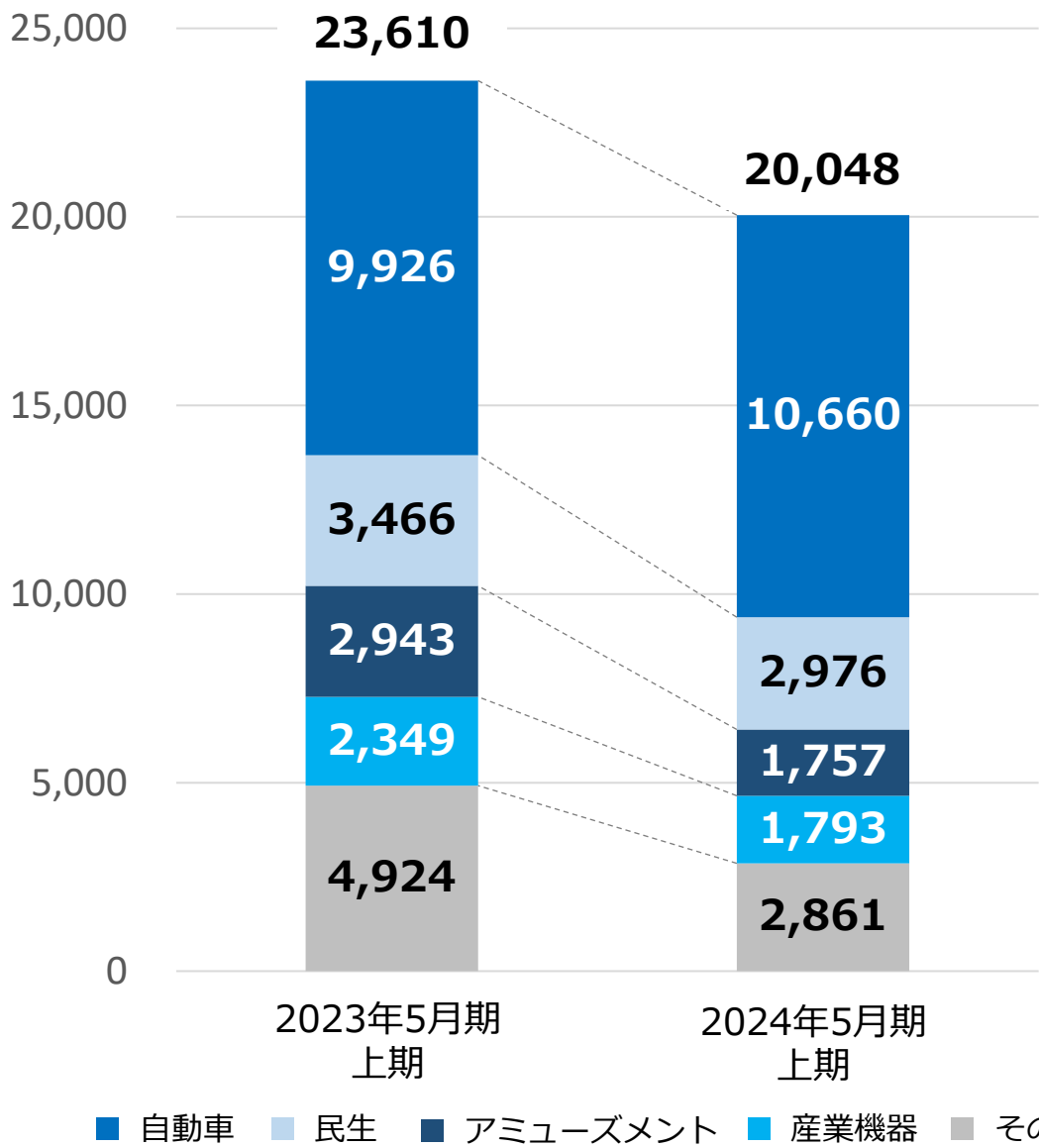


売上高 構成比率



5. 2024年5月期上期 (参考) 分野別売上高

(単位：百万円)



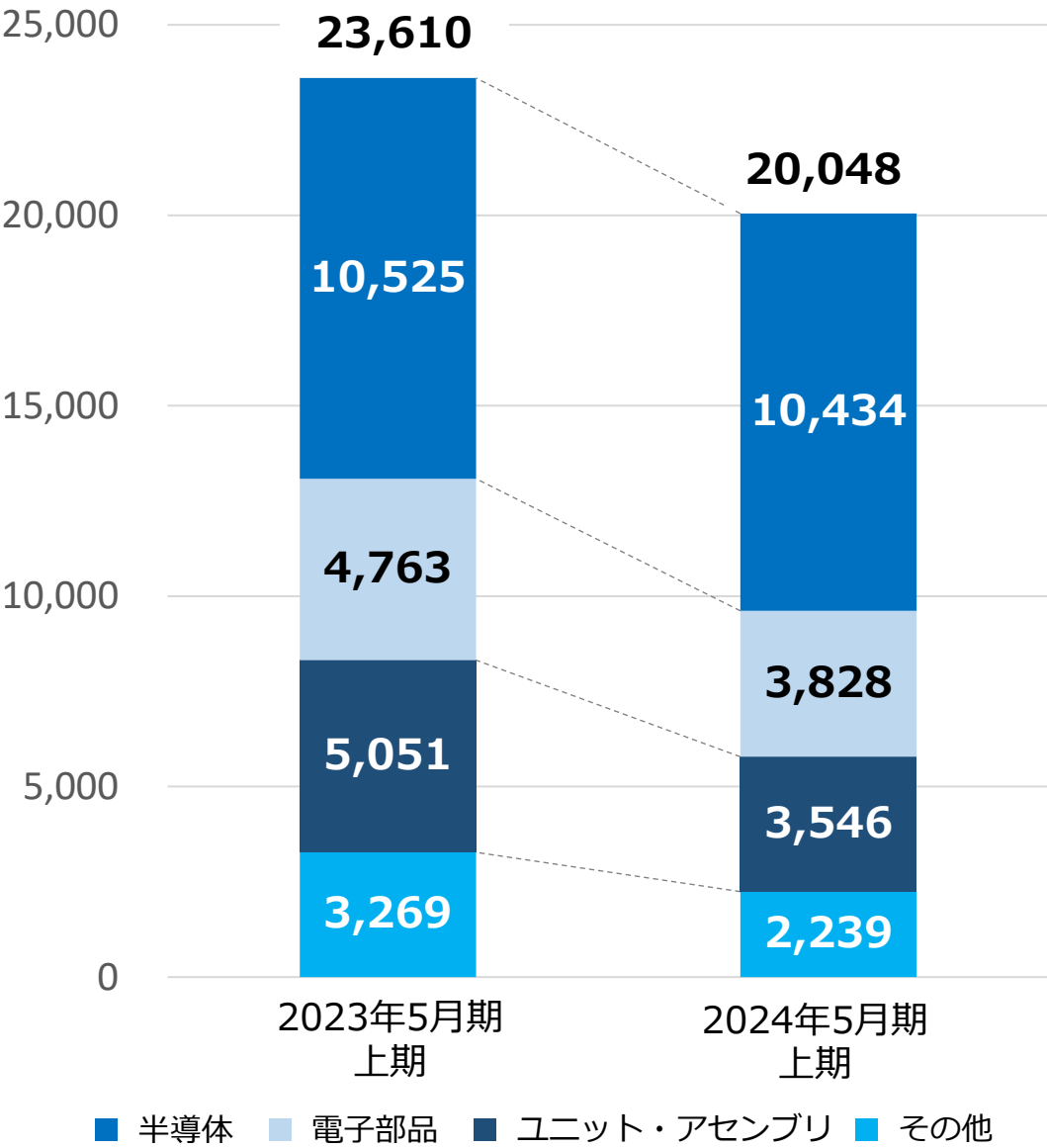
(単位：百万円)

	2023年5月期 上期実績		2024年5月期 上期実績		増減比
自動車	9,926	42.0%	10,660	53.2%	+ 7.4%
民生	3,466	14.7%	2,976	14.8%	△14.2%
アミューズメント	2,943	12.5%	1,757	8.8%	△40.3%
産業機器	2,349	9.9%	1,793	8.9%	△23.7%
その他	4,924	20.9%	2,861	14.3%	△41.9%
合計	23,610	100.0%	20,048	100.0%	△15.1%

(注): 「x.x%」は、構成比を表します。

6. 2024年5月期上期 (参考) 品目別売上高

(単位：百万円)



(単位：百万円)

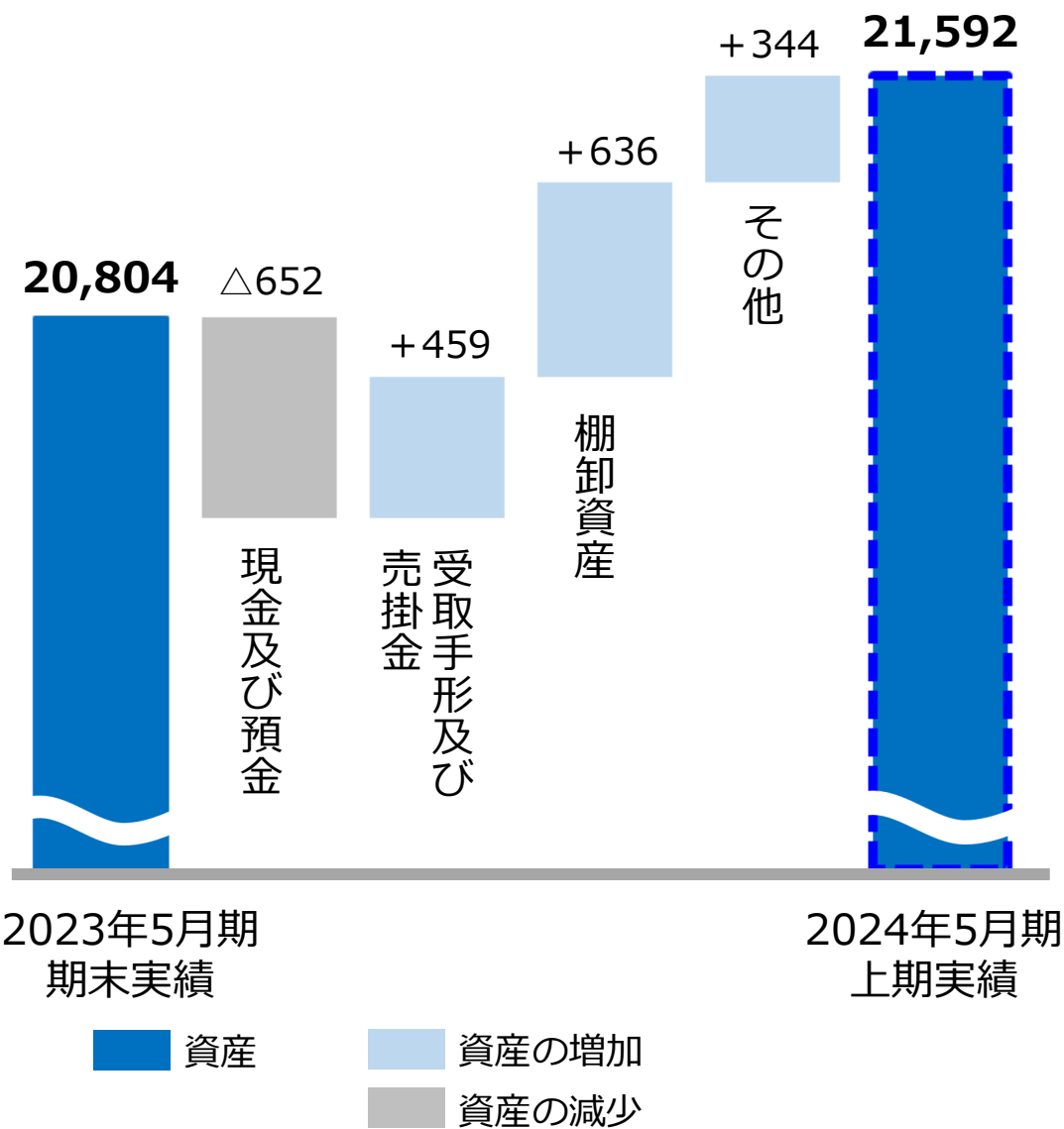
	2023年5月期 上期実績		2024年5月期 上期実績		増減比
半導体	10,525	44.6%	10,434	52.0%	△0.9%
電子部品	4,763	20.2%	3,828	19.1%	△19.6%
ユニット・アセンブリ	5,051	21.4%	3,546	17.7%	△29.8%
その他	3,269	13.8%	2,239	11.2%	△31.5%
合計	23,610	100.0%	20,048	100.0%	△15.1%

(注): 「x.x%」は、構成比を表します。

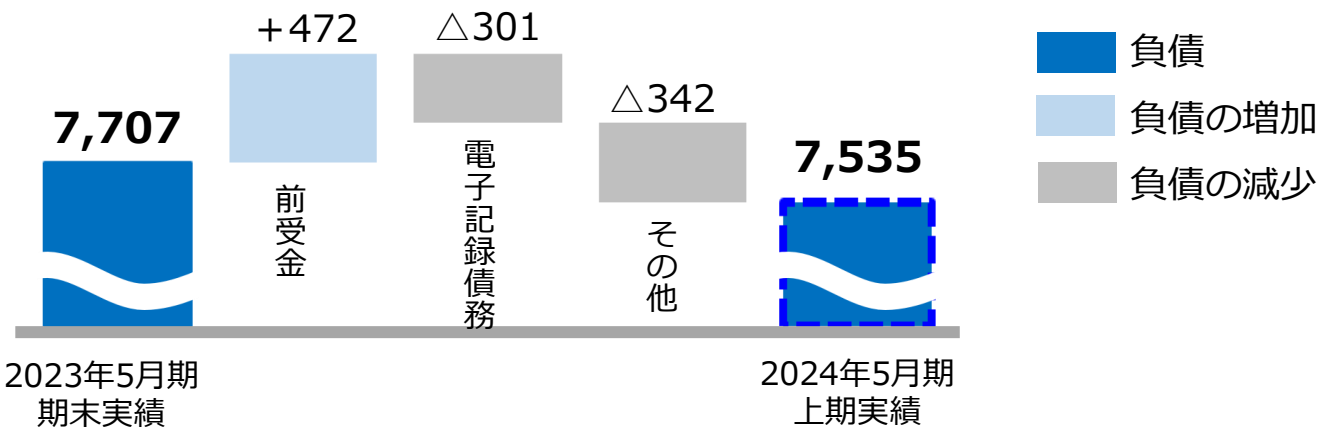
7. 2024年5月期上期 貸借対照表の概要

(単位：百万円)

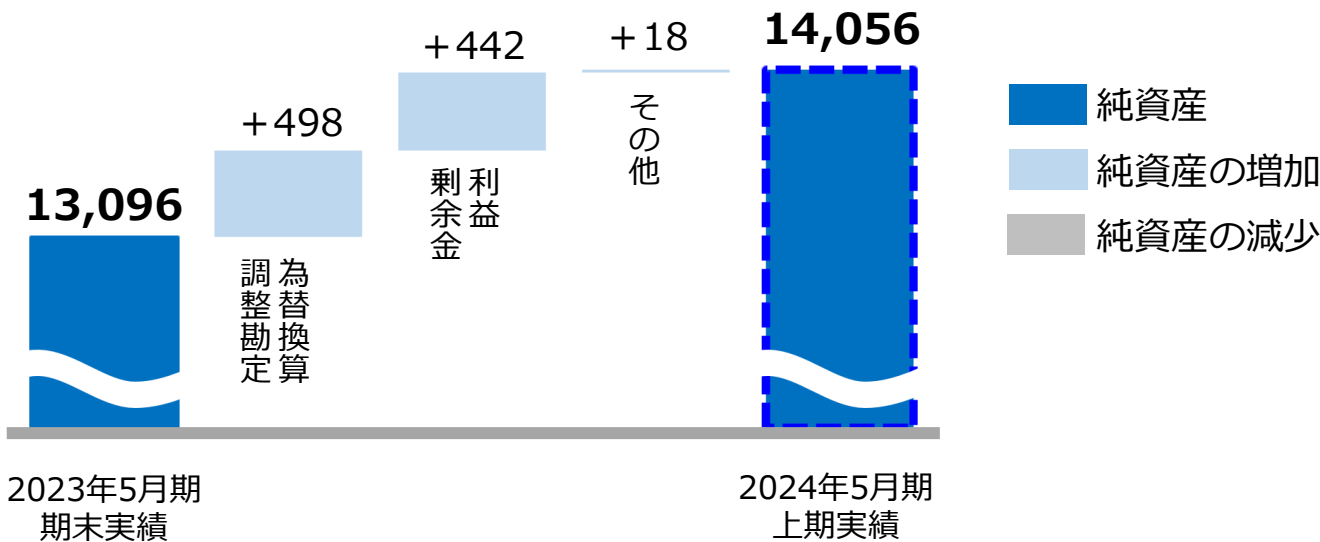
■ 資産合計



■ 負債合計



■ 純資産合計



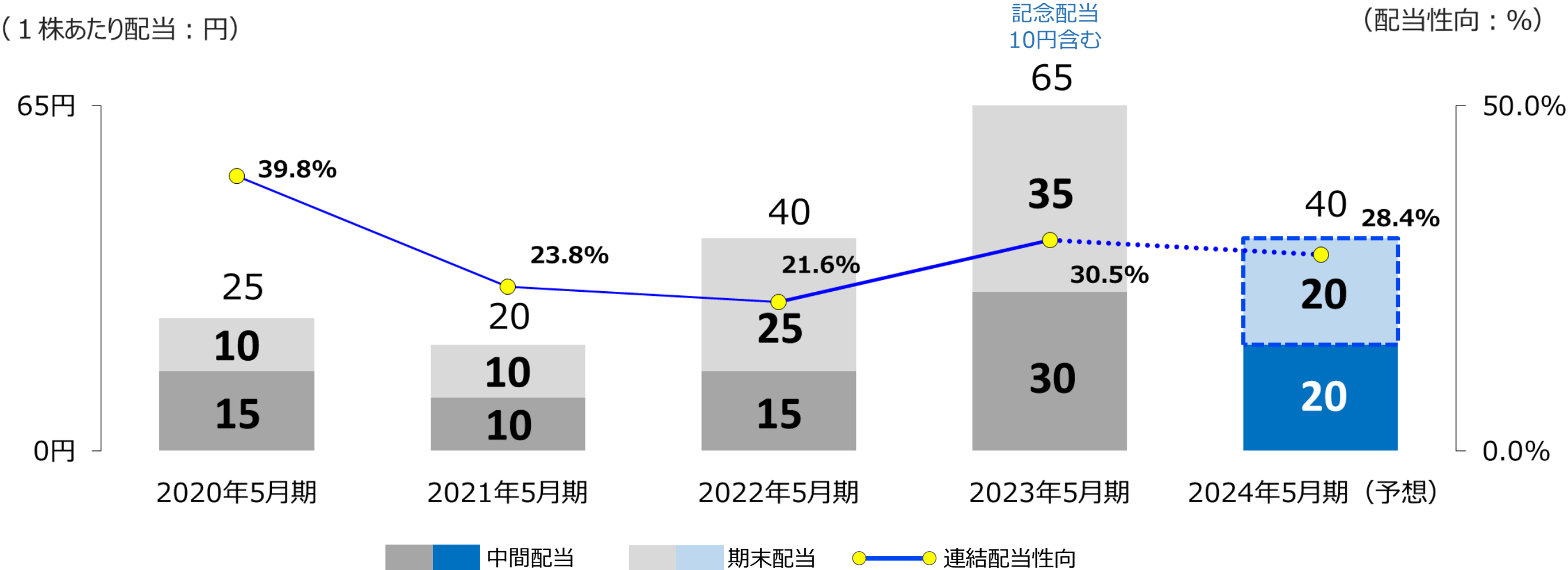
8. 2024年5月期上期 キャッシュフロー計算書の概要

(単位：百万円)

	2023年5月期 上期実績	2024年5月期 上期実績	内 訳
営業活動によるキャッシュ・フロー	251	△124	売上債権の増減額（△は増加） △416 仕入債務の増減額（△は減少） △357 法人税等の支払額 △363
投資活動によるキャッシュ・フロー	8	△27	有形固定資産の取得による支出 △32 投資有価証券の取得による支出 △31
財務活動によるキャッシュ・フロー	△178	△561	短期借入金の純増減額（△は減少） △253 配当金の支払額 △278
現金及び現金同等物の増減額	141	△613	
現金及び現金同等物の四半期残高	2,761	3,320	

9. 株主還元

2024年5月期 年間配当 1株につき40円(予想)



※2024年5月期の期末配当金につきましては、2024年8月に開催予定の第48期定時株主総会での決議を経て決定をする予定です。
※現時点の予定につき、今後さまざまな要因により、異なる結果となる可能性があります。

10. 2024年5月期 予想

- 経済情勢 : 国内外の経済情勢は、ウクライナ情勢の長期化や中東地域をめぐる情勢不安、中国経済の先行き懸念、金融引締めに伴う為替変動など、依然として先行きは不透明な状況が継続
- 業界動向 : 半導体・電子部品の需給の逼迫状況は用途ごとでは緩和が見られるものの、中長期的には需要増加が見込まれる
- 今後の取組み : 基盤ビジネスの強化・拡大のため、北米をはじめとしたグローバルでのネットワークを強化
デジタル領域での業務提携や、IoT・DXに関わる製品開発、販売を積極的に実施

(単位：百万円)

	2023年5月期 実績		2024年5月期 予想		前期比増減	
売上高	43,271	-	43,000	-	△271	△0.6%
営業利益	2,490	5.8%	1,600	3.7%	△890	△35.8%
経常利益	2,452	5.7%	1,600	3.7%	△852	△34.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,693	3.9%	1,120	2.6%	△573	△33.9%
1株当たり当期純利益（円）	212.87	-	140.68	-	△72.19	-

(注): 「x.x%」は、売上高対比の率を表します。

11. 中期経営計画（2021年度～2023年度）

中期経営計画2023 目標

売上高

500億円

営業利益

16億円

ROE

10%以上
維持・向上

売上高

(単位：億円)

500

425

432

430

経営目標

2022年5月期

2023年5月期

2024年5月期（予想）

営業利益

(単位：億円)

16

20

24

16

経営目標

2022年5月期

2023年5月期

2024年5月期（予想）

ROE

10%

13.6%

13.7%

経営目標

2022年5月期

2023年5月期

12. 中期経営計画（2021年度～2023年度）

基盤ビジネスの強化・拡大

- 自動車分野、産業機器分野での取り組み強化
- EMS事業の強化・拡大
- グローバルネットワークの強化
- 協業、M&Aの活用による強化

仕入先との協業強化

- 仕入先と一体となった営業活動
- 国内・海外商材の拡充

新規顧客・新規事業での成長

- 新規顧客の獲得
- 新規市場への参入
- IoT領域での事業拡大
- 社会課題の解決事業への取り組み
- 課題解決型の開発力の強化
- 協業、M&Aによる成長・加速

経営基盤の強化

- ガバナンスの維持・強化
- 健全な財務基盤の維持・向上
- グローバルでの人材育成
- 人事制度と働き方の改革
- 健康経営の推進
- DXの推進
- 品質の維持・強化

13. トピックス・取組み①

■ 米国子会社の設立

北米でのエレクトロニクス市場の顧客ニーズに対応するべく、アメリカ合衆国ミシガン州に半導体・電子部品の販売ならびにEMSサービスの展開を目的とする営業拠点を設立いたしました。

商号：MITACHI AMERICA, INC.
所在地：Michigan, United States of America



■ 東芝デバイス&ストレージ株式会社との販売商流の移管に向けた基本合意書の締結

東芝デバイス&ストレージ株式会社が保持する、株式会社デンソーに係る販売商流の移管に向けた基本合意書を締結いたしました。

両社が保持する販売体制の相互活用により、より良いサービスをお客様へ提供できる体制を構築することを目的としています。

(本件商流移管のスタートは2024年以降を予定)



■ 名証IRエキスポ2023に出展

名証IRエキスポ2023に出展をいたしました。数多くの方が当社ブースにお立ち寄り頂き事業概要やトピックス、株主還元方針などの説明を実施いたしました。



■ 名古屋スマート工場EXPOに出展

名古屋スマート工場EXPOに出展をいたしました。DX・業務改善・サステナブルを出展コンセプトとし、新商材を含めたサービスの展示を行いました。



■ 「DX認定事業者」に認定

経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定されました。エレクトロニクス、デジタル、ソフトウェア等に関わる商材やテクノロジーとともに、お客様の困っている事を解決し、満足をご提供し続ける企業であることを目指します。

詳細を見る ▶



<https://www.mitachi.co.jp/company/dx/>

14. トピックス・取組み②

アルコールチェック クラウド システムの開発・販売

道路交通法改正での安全運転管理者の検知器を用いた酒気帯び確認の義務化に際し、飲酒運転の撲滅を目的とし、製品&システムの販売をしております。



Snow Palette

自治体向け積雪深自動モニタリングのシステム・サービスの販売を開始。除雪のための巡回業務や管理業務の負担軽減に貢献します。



トリプルアイズとの業務提携

株式会社トリプルアイズと業務提携をいたしました。飲酒運転の防止、安全運転管理者の管理業務の効率化を目的として、AIを利用した製品、サービスの両社での販売拡大を目指します。



デジタルクルーズとの資本業務提携

デジタルクルーズ株式会社と資本業務提携をいたしました。デジタルサイネージ周辺機器の企画・開発・製造・販売及びハードウェアとソフトウェアの融合による新たな市場価値の創出を目指します。



15. 会社概要及び株式の状況

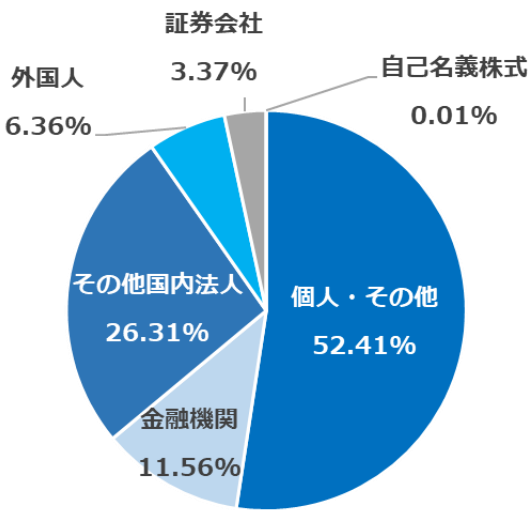
会社名	ミタチ産業株式会社 MITACHI CO.,LTD.	
創業	1972年9月	
設立	1976年7月	
本社	〒460-0026 愛知県名古屋市中区伊勢山二丁目11番28号	
資本金	8億4,319万9,513円	
従業員	連結520名 ※ 単体130名 ※（※ 2023年5月末時）	
役員	代表取締役社長 橘 和博 専務取締役 奥村浩文 取締役 田村 学 取締役 野村慎一 取締役(常勤監査等委員) 大島卓也 取締役(監査等委員) 中浜明光 取締役(監査等委員) 松岡正明 取締役(監査等委員) 澁谷 歩	

【大株主の状況】

2023年11月末時

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社J U	1,844,800	23.16%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	312,600	3.92%
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	241,300	3.03%
橘 和博	223,400	2.80%
株式会社三菱UFJ銀行	200,000	2.51%
ミタチ産業従業員持株会	121,423	1.52%
工藤 雅之	118,000	1.48%
井上 銀二	110,000	1.38%
野中 光夫	110,000	1.38%
株式会社大垣共立銀行	100,000	1.26%

【構成比率】



16. 経営理念

顧客第一主義

満足を得た顧客こそビジネス最大の源泉。
お客様の満足が自社の繁栄につながっている経営を行う。

一流へのチャレンジ

開かれた近代経営を行い、永遠の企業発展を目指す。

企業の社会的貢献

ボランティア、メセナ等で社会に貢献していくことは必要であるが、
当社において最も大切な貢献は、每期利益をあげて税金を納め続けること。
そして、社会のルールを守り他人に迷惑を掛けない事業を行うこと。

人間尊重

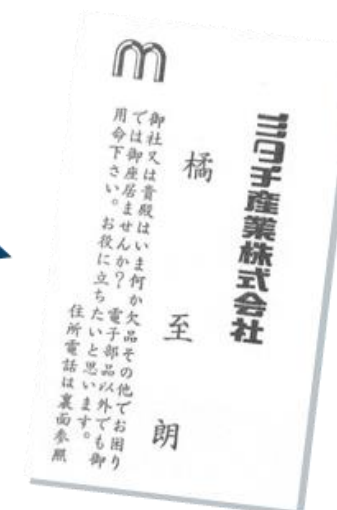
従業員が会社の宝であり財産。お互いに自己を尊重すると同時に
あらゆる他人をも尊重する。

創造的革新

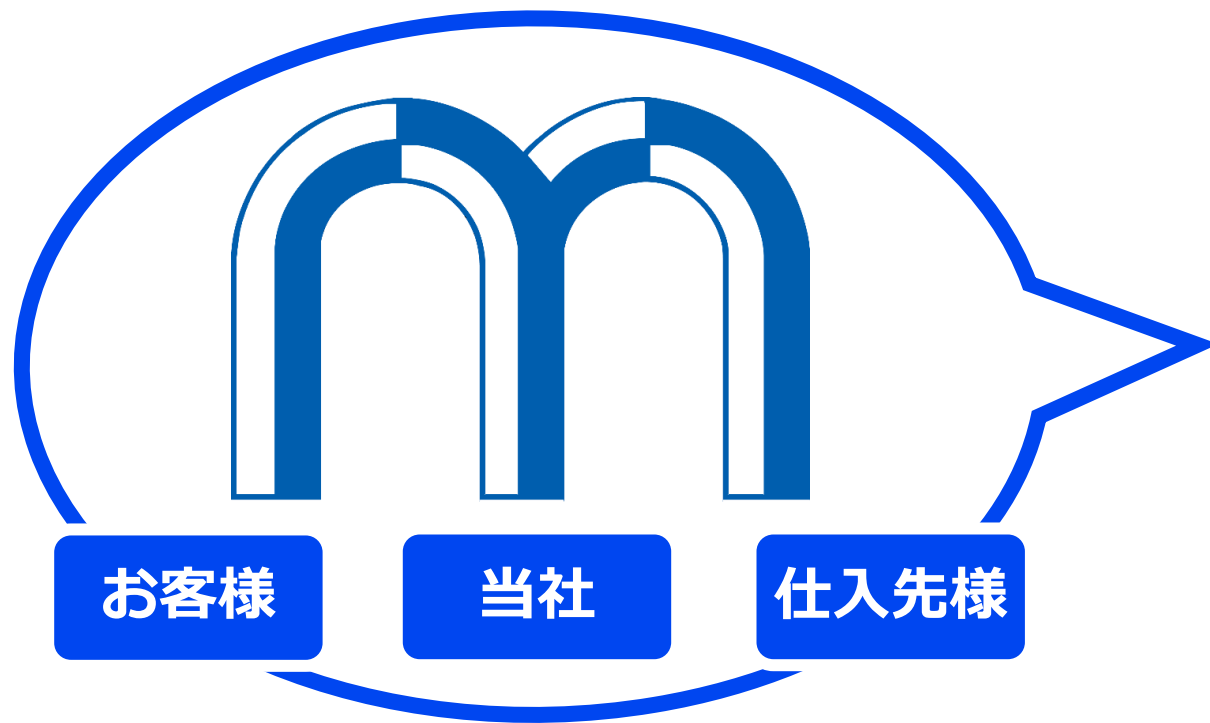
現状に満足せず、常に問題意識をもって自己を厳しく見つめ、
絶え間ない変革を遂げていく。

創業当時の名刺にも記されているとおり、
「お客様が困っていることを解決し
よう！」という熱き想いが
ミタチ産業の原点です。

創業当時の
名刺



17.社名とシンボルマーク

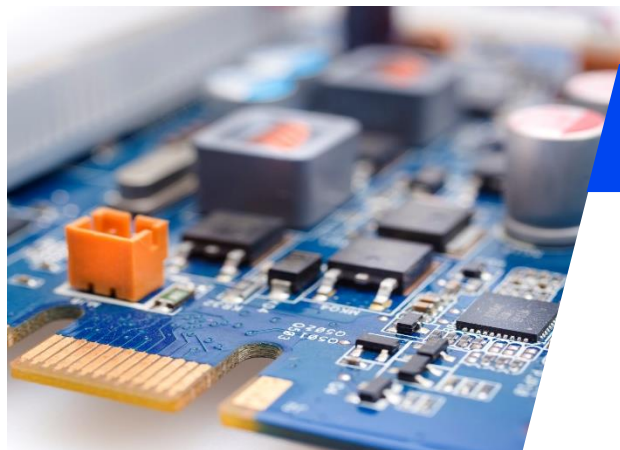


ミタチ産業の社名の「**ミタチ**」は
三つで成り立つ（お客様、仕入先様、当社）
という三位一体の精神に由来し、
「**産業**」は特定の事業に限定せず、
あらゆる分野に対応し、
挑戦することを意味しております。



ローマ帝国時代に生命をつなぐ水を運ぶ大切な使命を果たした
「ガールの水道橋」。2000年の時を超えて往時の卓越した技術力を
今に伝えるこの橋をモチーフに当社の社章は生まれました。
そこにはいつまでもお客様と仕入れ先様をつなぐ架け橋でありたい
という思いが込められています。

18.当社の事業内容



電子デバイス

個別半導体からメモリ、システムLSI、液晶、電子部品、基板、モジュール等の販売、多種多様な商品をワンストップでご提供

製造設備機器

表面実装機、印刷機、リフロー槽をはじめとする電子部品実装ライン、検査機、専用自動機、工場環境機器、消耗材や副資材等を販売



EMS

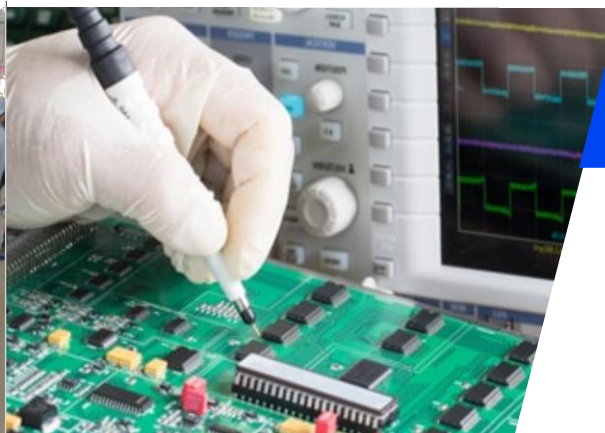
国内、海外を問わず基板のアッセンブリからユニット、製品の組立まで対応

EMS : Electronic manufacturing service
電子機器受託製造サービス



組込製品

海外CPUボード、パネルユニットを数多く取扱い、様々な分野に向けた標準品、カスタム仕様品の対応が可能



設計開発

回路設計、筐体設計、ソフトウェア設計、製品デザインなど、商品・製品開発におけるトータルでのサービスに対応



IoT/DX

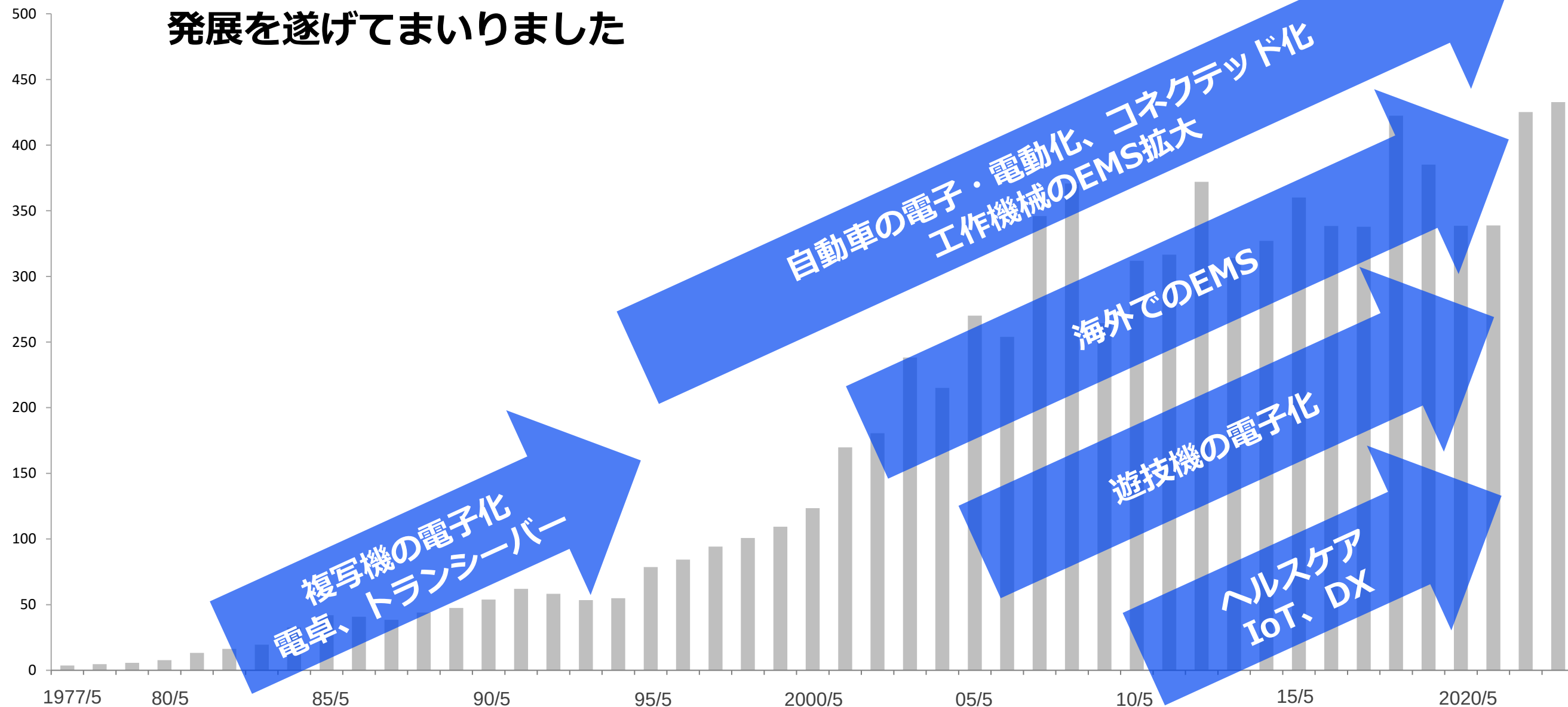
自社オリジナルのIoTプラットフォームmiotシリーズなど、様々なお客様の問題をデジタルの技術で解決



19. 事業の変遷および業績推移

(売上高：億円)

当社は時代のニーズに合わせて自らを変革し、
発展を遂げてまいりました



20. 拠点

- 日本
 - ・ 本社（管理）
 - ・ 本社（営業）
 - ・ 三河支店
 - ・ 東京支店
 - ・ 浜松支店
 - ・ MEテック株式会社
 - ・ フロア工業株式会社
 - ・ （三河物流センター）
 - 海外
 - ・ 美達奇（香港）有限会社
 - ・ 敏拓吉電子（上海）有限公司
 - ・ 美達奇電子（深圳）有限公司
 - ・ 台湾美達旗股份有限公司
 - ・ MITACHI (THAILAND) CO.,LTD.
 - ・ PT. MITACHI INDONESIA
 - ・ M.A. TECHNOLOGY, INC.
 - ・ MITACHI INTERNATIONAL (MALAYSIA) SDN. BHD.
 - ・ MITACHI AMERICA, INC.
- 
- 国内拠点数：8 拠点
海外拠点数：9 拠点

国内拠点数：8 拠点
海外拠点数：9 拠点

21.サステナビリティ

SDG s

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう

2 飢餓をゼロに

3 すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに

5 ジェンダー平等を実現しよう

6 安全な水とトイレを世界中に

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

8 働きがいも経済成長も

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

10 人や国の不平等をなくそう

11 住み続けられるまちづくりを

12 つくる責任つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさを守ろう

16 平和と公正をすべての人に

17 パートナリシップで目標を達成しよう

当社経営理念

顧客第一主義

一流へのチャレンジ

企業の社会的貢献

人間尊重

創造的革新

ESG経営

Environment 環境

・環境方針の確立、ISO14001の認証取得

・省電力の半導体や電子部品、LED照明やエコ床暖房の販売

・在庫の適正化で廃棄物ロスの最少化を推進

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

11 住み続けられるまちづくりを

12 つくる責任つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を

Social 社会

・品質方針の確立、ISO9001の認証取得

・働き方改革、健康経営の推進

・従業員の能力開発、人材育成、ダイバーシティの推進

・ソリューションやサービスを通じた社会課題への対応

・エコキャップ運動への参加、セーフティー運転の全社啓蒙を実施

3 すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに

5 ジェンダー平等を実現しよう

8 働きがいも経済成長も

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

10 人や国の不平等をなくそう

16 平和と公正をすべての人に

Governance ガバナンス

・コーポレート・ガバナンスの維持・向上

・リスクマネジメントの強化

・コンプライアンスの徹底

10 人や国の不平等をなくそう

16 平和と公正をすべての人に

17 パートナリシップで目標を達成しよう

当社の持続的な成長

持続可能な社会の実現

21

2024年5月期 第2四半期決算説明資料

22. 2024年5月期上期 決算説明動画

視聴URL

<https://www.youtube.com/watch?v=zTs6q03hOVs>



※本資料は、当社が現時点で把握可能な情報に基づいて判断した業績予想を記載しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがあります。

決算資料

IR資料室

ホームページ

お問い合わせに関する窓口



経営企画室

TEL : 052-332-2596

HP : <https://www.mitachi.co.jp>

メール問い合わせ : <https://www.mitachi.co.jp/contact/>